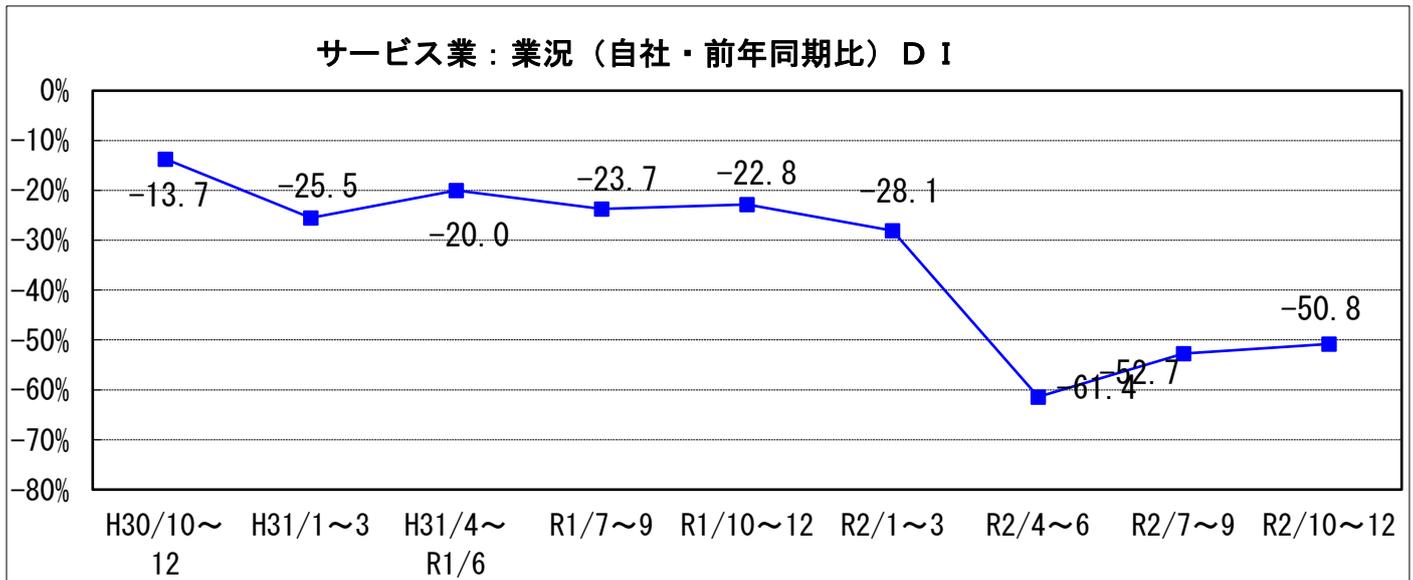


5. サービス業の動向

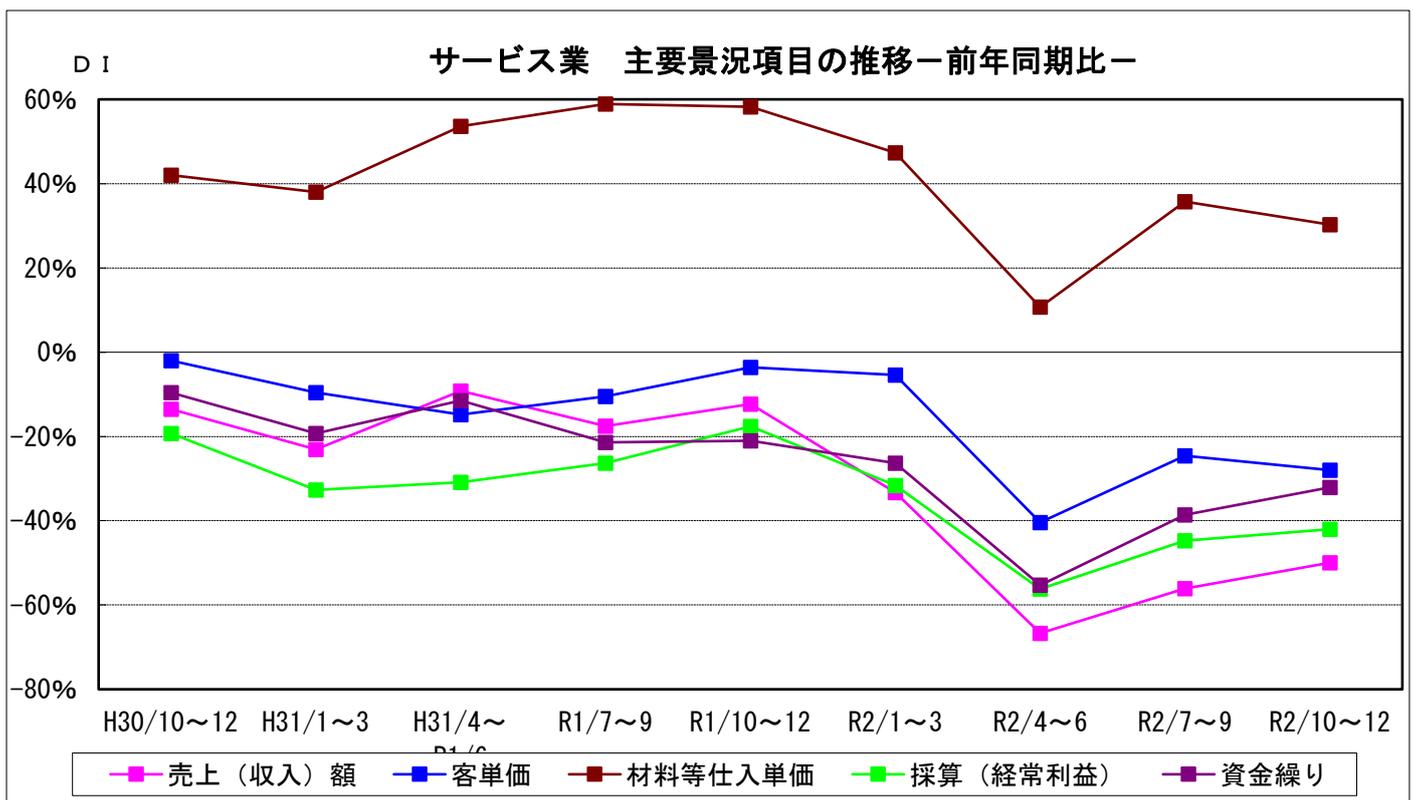
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲50.8。前期の▲52.7から1.9ポイント上昇となった。
来期見通しは▲49.0とやや上昇予想である。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

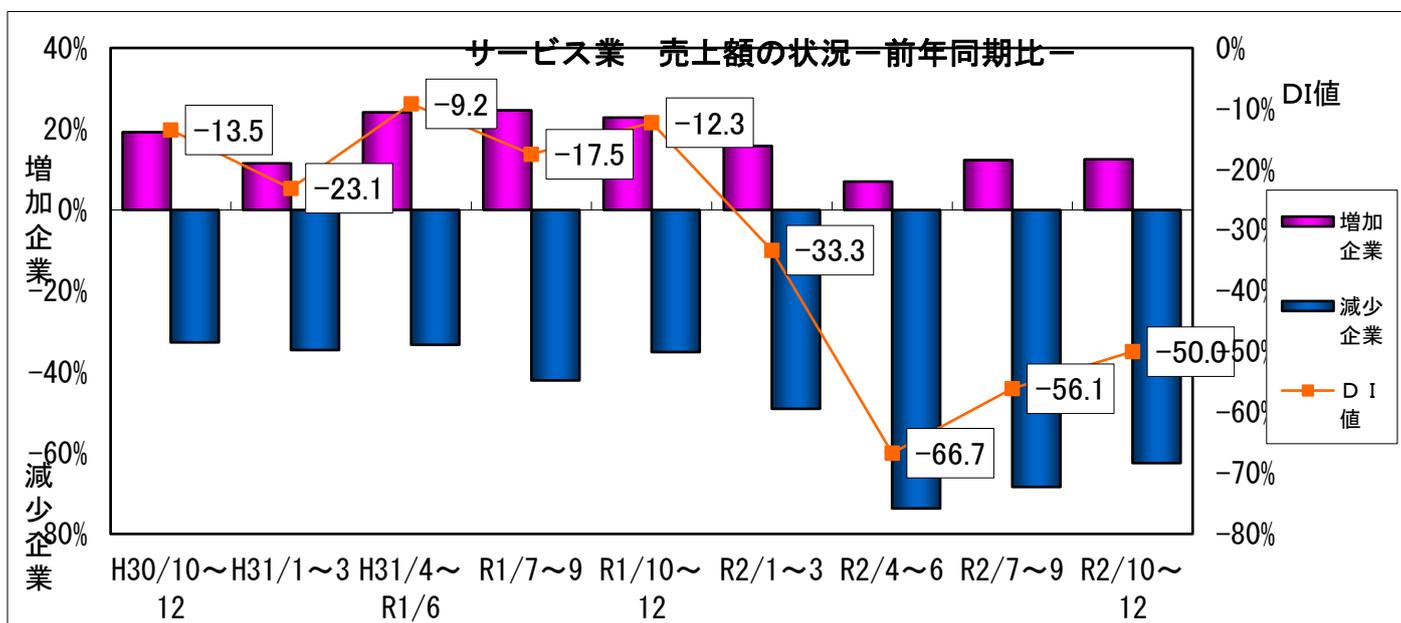
	前々期 (R2年4月~6月)	前期(A) (R2年7月~9月)	今期(B) (R2年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲66.7	▲56.1	▲50.0	6.1	▲44.7
客単価	▲40.4	▲24.6	▲28.0	▲3.4	▲24.5
材料等仕入単価	10.7	35.7	30.3	▲5.4	5.4
採算(経常利益)	▲56.2	▲44.7	▲42.0	2.7	▲49.0
資金繰り	▲55.3	▲38.6	▲32.1	6.5	▲33.9



(2) 主要項目の概況

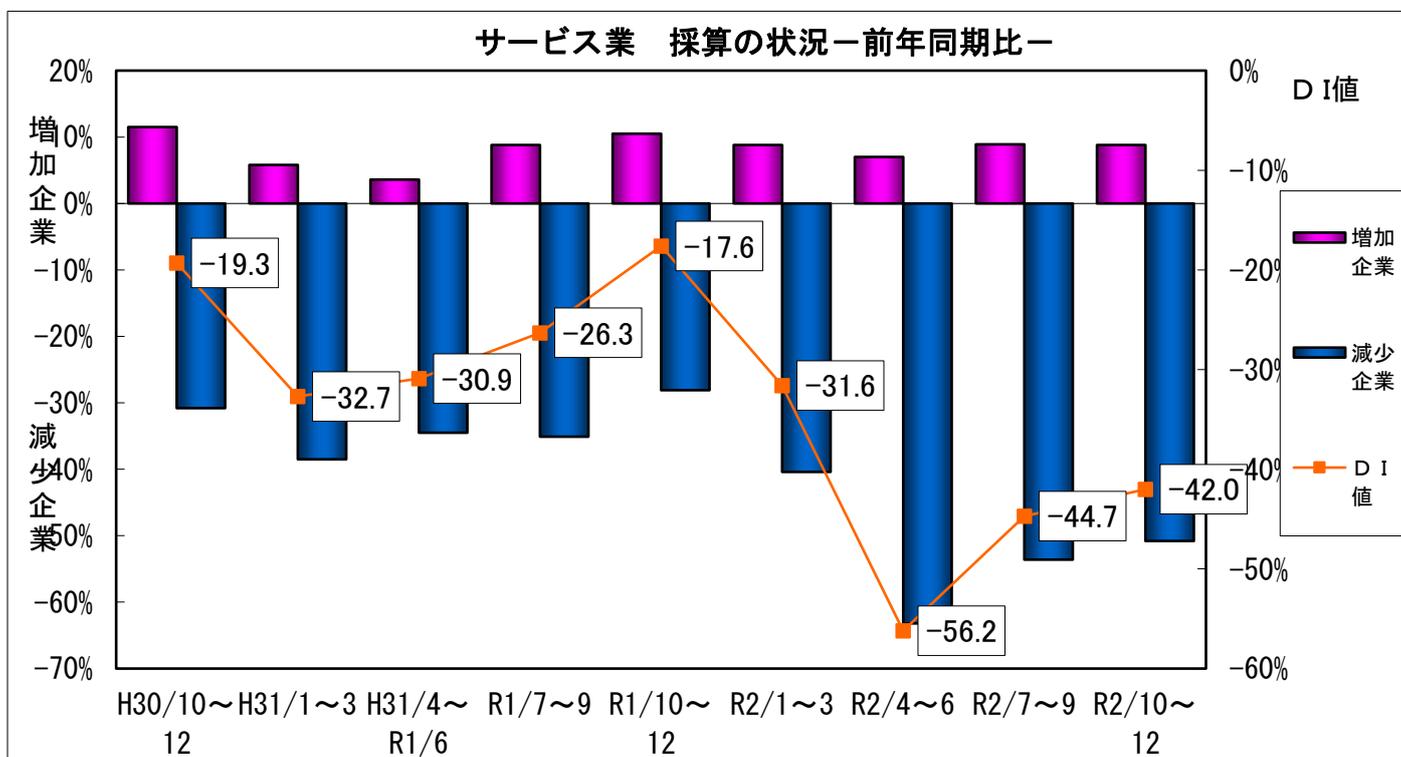
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲50.0。前期の▲56.1から6.1ポイント上昇となった。
来期の見通しは、▲44.7と上昇が予想される。



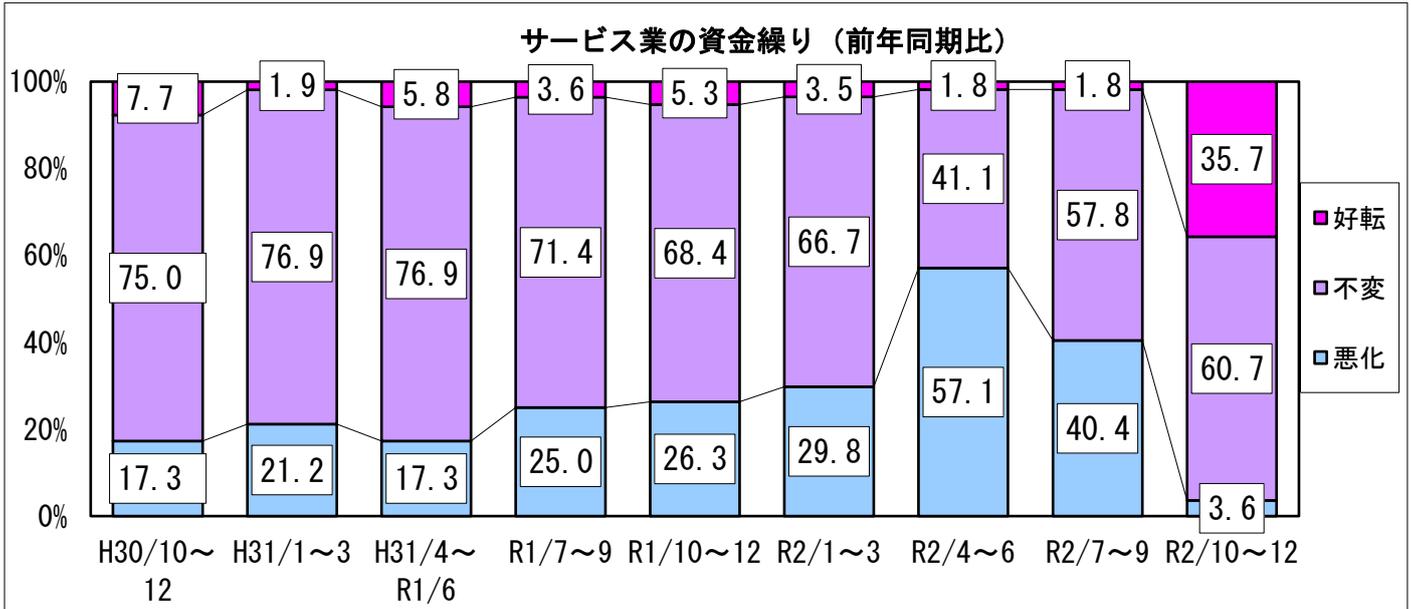
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲42.0。前期の▲44.7より2.0ポイントの上昇となった。
来期の見通しは、▲49.0と下降予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、▲32.1。前期の▲38.6から6.5ポイントの上昇となった。
 来期の見通しは▲33.9とさらなる改善が予想される。

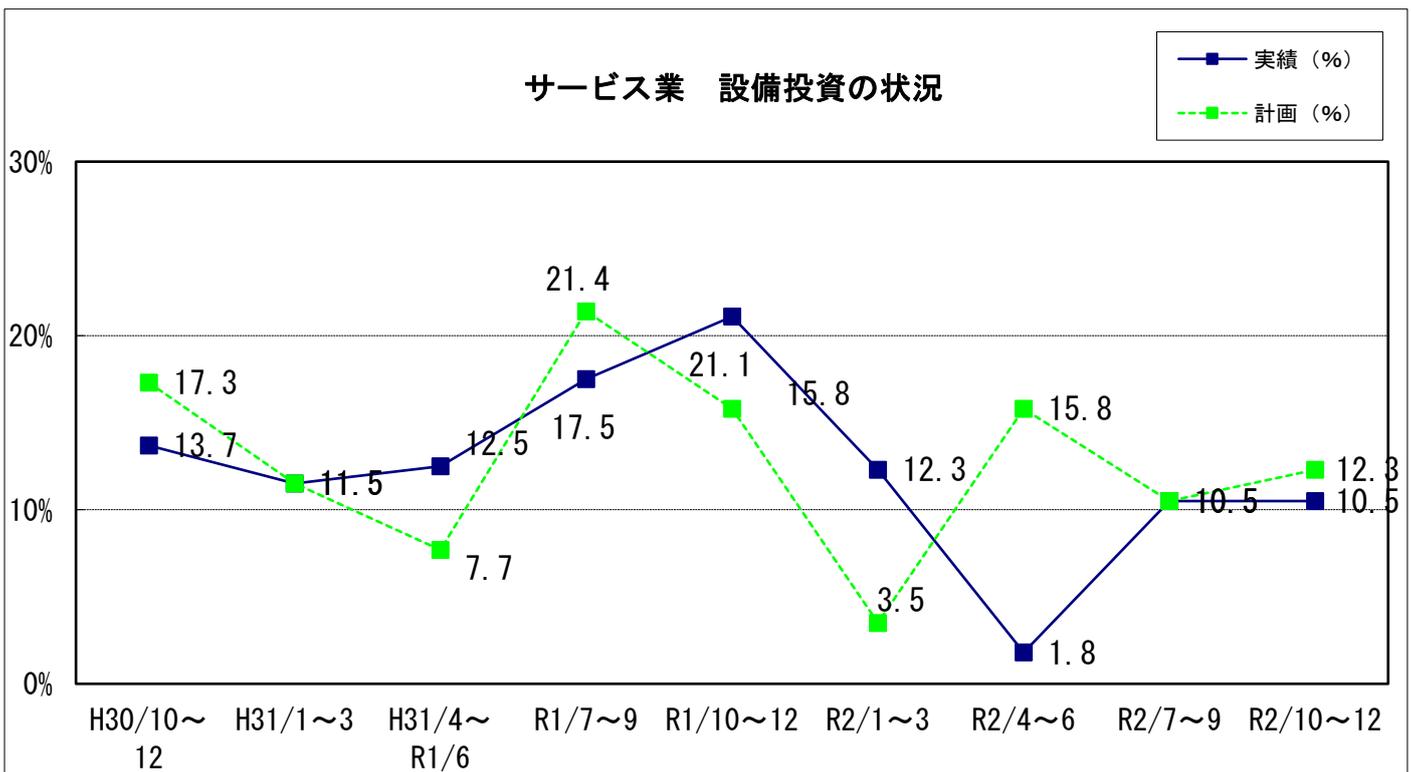


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	6	0	2	1	0	1	4	0	0	51
前期実施 (%)	10.5	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7	66.7	0.0	0.0	89.5
今期実施 (実数)	6	0	2	2	1	1	0	0	1	51
今期実施 (%)	10.5	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	89.5
来期計画 (実数)	5	0	1	2	1	2	3	1	1	51
来期計画 (%)	8.9	0.0	20.0	40.0	20.0	40.0	60.0	20.0	20.0	91.1

今期設備投資を実施した企業は6社(10.5%)。前期(令和2年7月~9月期)実施企業6社(10.5%)から増減なし。来期は5社(8.9%)が設備投資を計画している。

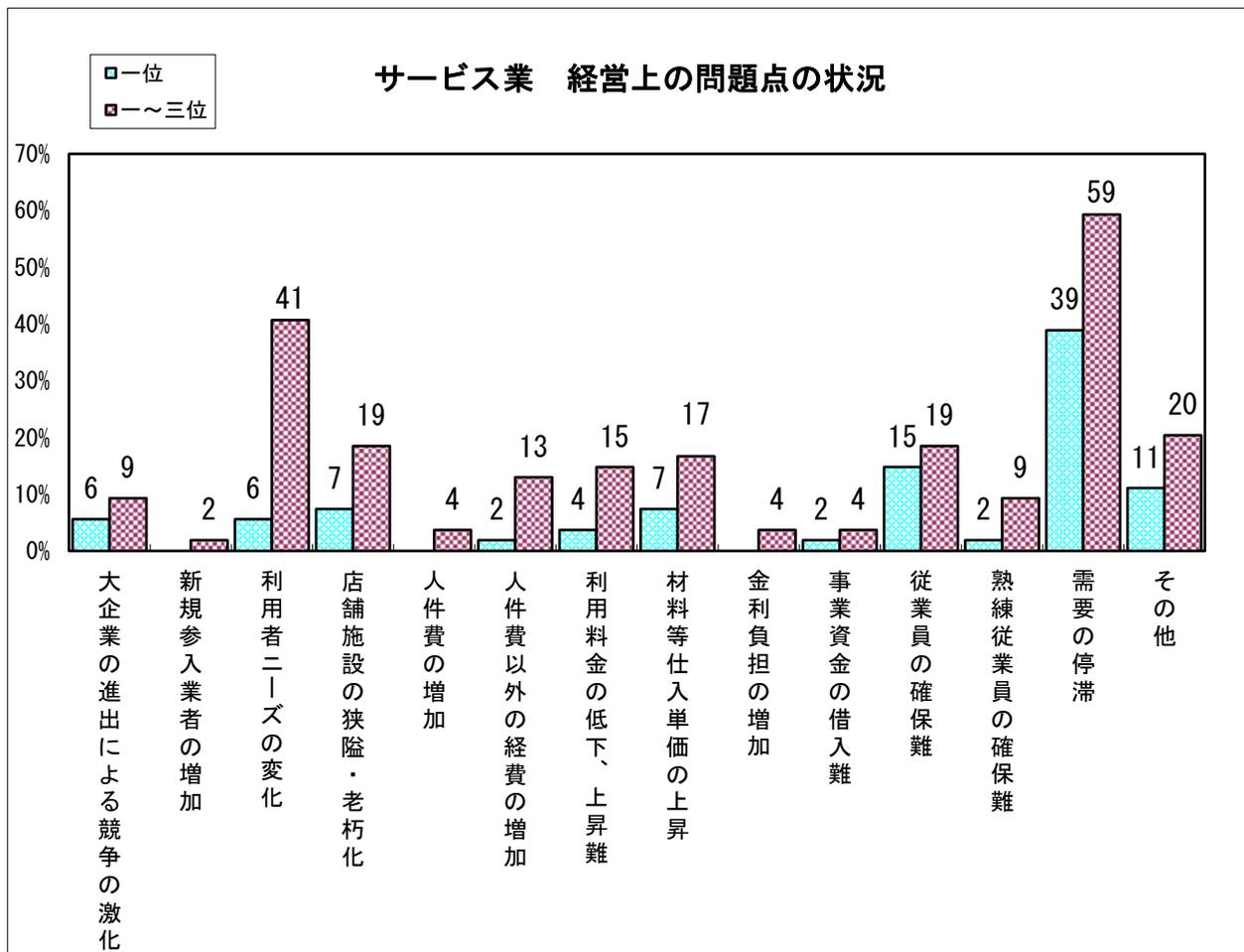


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 59.6%→今期 59.3%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 34.6%→今期 40.7%)
- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 25.0%→今期 18.5%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 13.5%→今期 18.5%)

となっている。



以上